

安全のために必ずお守りください

■お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただくことを説明しています。
 ■誤った取扱いをした場合に生じる危険とその程度を、次の区分で説明しています。

 警告 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの。	 注意 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。
------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

警告

運転中や運転直後に、ふとんの中に入らない
 (ペットなども入れない)
 (吹出口やホースにも触らない)
 やけどの原因になります。



禁止

お子さまだけで使ったり、
 幼児の手の届くところに置かない



禁止

吸込口や吹出口をふさいだり、
 金属物などの異物を入れない



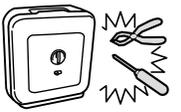
禁止

油類が付着した衣類を乾燥しない
 (食用油、機械油、ドライクリーニング油、ガソリン、
 ベンジン、シンナー等が付着した衣類など)
 自然発火や引火の原因になります。



禁止

分解・修理・改造をしない



分解禁止

水をかけたり、
 水につけたりしない



水ぬれ禁止

屋外や湿気の多い風呂や
 シャワー室などで使わない



使用禁止

電源コードを傷つけない
 (傷つけない、無理に曲げない、引っ張らない、
 ねじらない、束ねない、重いものをのせない、
 はさみ込まない、加工しない)
 破損して火災・感電の原因になります。



禁止

傷んだ電源プラグやコード、差し込みのゆるいコンセントを使わない
 感電・ショート・発火の原因になります。



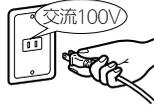
禁止

ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない
 感電・ショート・発火の原因になります。



ぬれ手禁止

交流100Vのコンセントを使用する



交流100V

電源プラグの根元まで確実に差し込む
 差し込みが不完全な場合、感電や発熱による発火の原因になります。



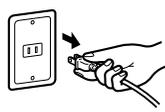
確実に差し込む

定期的に乾いた布で電源プラグのほこりを取る
 ほこりがたまると湿気等で絶縁不良となり、火災の原因になります。



ほこりを取る

電源プラグを抜いてからお手入れする
 感電の原因になります。



抜く

異常・故障時には、直ちに使用を中止する

- スイッチを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がある。
- 本体のケースが変形していたり、異常に熱い。
- その他の異常がある。



使用を中止する

火災・感電・けがの原因になります。
 すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いてから、
 販売店にご連絡ください。

本文中や本体に使われている図記号の意味は、次のとおりです。

 禁止	 分解禁止	 風呂・シャワー室での使用禁止	 指示を守る	 高温注意 (本体表示)
 ぬれ手禁止	 水ぬれ禁止	 風呂・シャワー室での使用禁止	 電源プラグを抜く	 発火注意 (乾燥マット表示)

注意

電気毛布やあんかなど、他の熱機器と併用しない
 火災の原因になります。



禁止

本体をふとんの中に入れない
 火災の原因になります。



禁止

カバーやフィルターをはずしたまま運転しない
 火災の原因になります。



禁止

ホースやふたを持ってぶらさげない
 落下して、けがや床が破損する原因になります。



禁止

引火性のものの近くで使わない
 (ガソリン、ベンジン、シンナーなど)
 火災の原因になります。



禁止

水滴が落ちるような洗濯物は乾燥させない
 感電の原因になります。



禁止

収納時に電源コードを無理に押し込まない
 破損して火災・感電の原因になります。



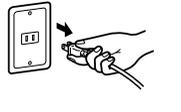
禁止

電源プラグを持って抜く
 電源コードを引っ張ると、破損して感電やショートの原因になります。



電源プラグを持つ

使い終わったら、電源プラグを抜く
 けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。



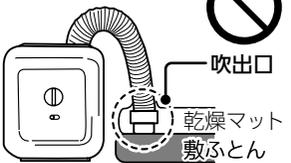
抜く

故障や破損を防ぐためにお守りください

このふとん乾燥機は家庭用です。ふとんの乾燥、付属品の使用目的以外の用途や業務用には使用しないでください。

<ul style="list-style-type: none"> ●運転中はふとんの上に乗らない (ペットも乗せない) ●使用する際は乾燥マットをきちんと広げる <p>風路がふさがれると風が流れず、故障の原因になります。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ●ホースを収納したまま運転しない ●ホースを強く引っ張らない 	<ul style="list-style-type: none"> ●暖房機の近くで使わない ●殺虫剤や消臭剤などをかけない ●防水シートを敷いたまま運転しない
----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------	-------------------------------------------------------------------------------------------	--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

吹出口を垂直に立ててふさがない
 ふさぐと「乾燥マットがふくらまない、ふとんが暖まらない、安全装置がはたらいて動かない」などの原因になります。



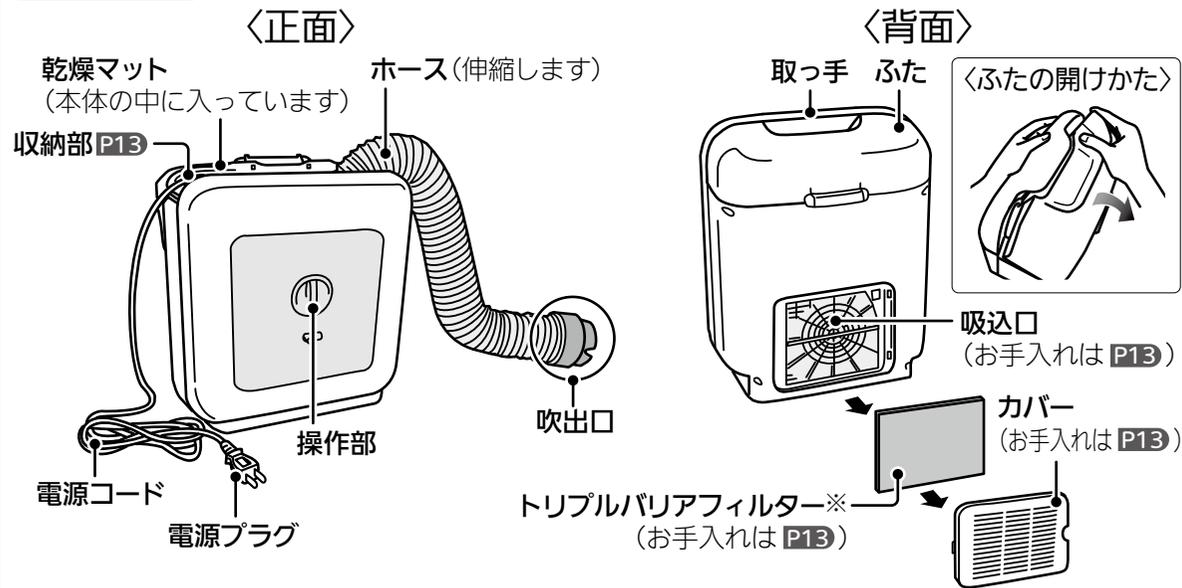
本体を寝かせたまま使わない
 吸込口をふさぐと「安全装置がはたらいて動かない」または故障の原因になります。



吸込口 (本体背面)

各部のなまえとはたらき

本体



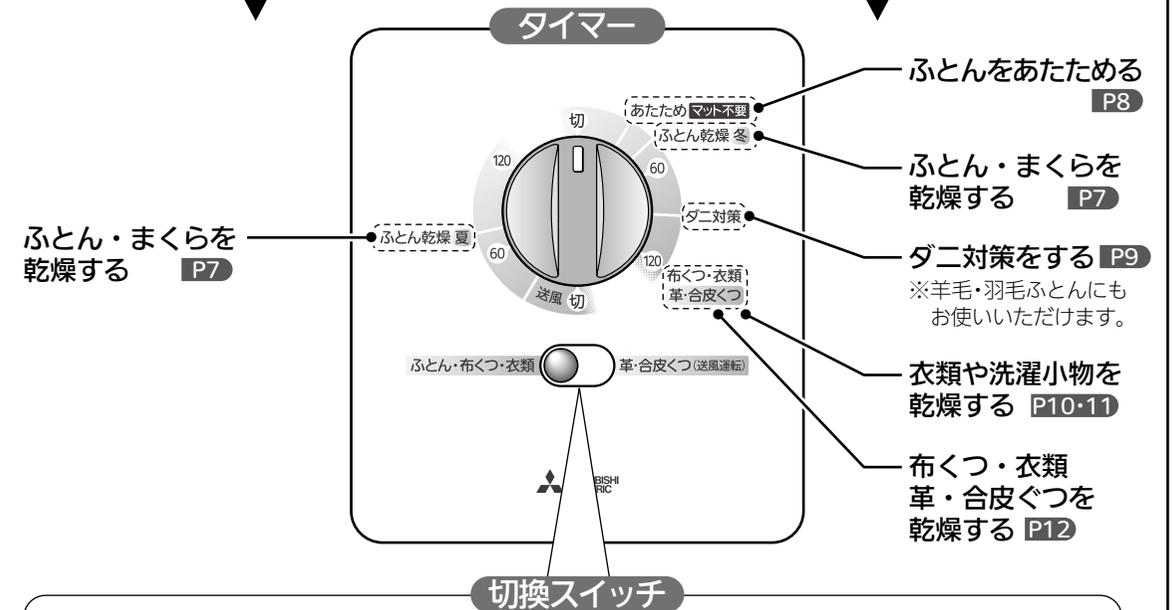
※レーヨン繊維に人工酵素(抗アレルギー・抗菌・ウイルス抑制)を化学的に固定したフィルターです。実使用環境下での効果とは異なります。また、タバコの煙や、煙に含まれる有害物質の一酸化炭素などは除去できません。

- 抗アレルギー <試験機関>(一財)日本食品分析センター <試験方法>抗原を用いてアレルギー溶液を調整。検体をアレルギー溶液に浸漬させた試験液の濃度をELISA kitで測定。 <試験結果>スギアレルギー 除去率100% ダニアレルギー除去率82% <抗アレルギーの方法>フィルター繊維に人工酵素を化学的に固定化。
- 抗菌 <試験機関>(一財)ポーケン品質評価機構 <試験方法>JIS L 1902 菌液吸収法。 <試験結果>99%以上抑制(18時間後)。 <抗菌の方法>フィルター繊維に人工酵素を化学的に固定化。
- ウイルス抑制 <試験機関>(一財)ポーケン品質評価機構 <試験方法>JIS L 1922 繊維製品の抗ウイルス性試験。 <試験結果>99%以上抑制(2時間後)。1種類のウイルスにて試験を実施。 <ウイルス抑制の方法>フィルター繊維に人工酵素を化学的に固定化。

操作部

ふとん乾燥 夏コース 温風 → 送風 運転
 (運転終了の約30分前に自動的に温風→送風に切りかわります。夏場などふとんの乾燥+熱気取りにご使用ください。)

ふとん乾燥 冬コース 温風 運転
 (運転終了まで温風が出ます)



(ふとん乾燥、ふとんあたため、ダニ対策、洗濯小物、衣類乾燥、くつを乾燥するとき)

(熱に弱い革・合皮・ビニール製のブーツ・くつを乾燥するとき)

ふとん・布くつ・衣類 ← 革・合皮くつ (送風運転)

ふとん・布くつ・衣類 → 革・合皮くつ (送風運転)

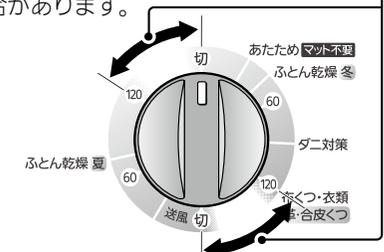
温風が出ます。ただし、タイマーがふとん乾燥 夏コースの時は、運転終了の約30分前から送風に切りかわります。

送風のみになります。 ※温風は出ません。

タイマーを合わせるときは

次のように合わせてください。タイマーの特性上、正常に動作しない場合があります。

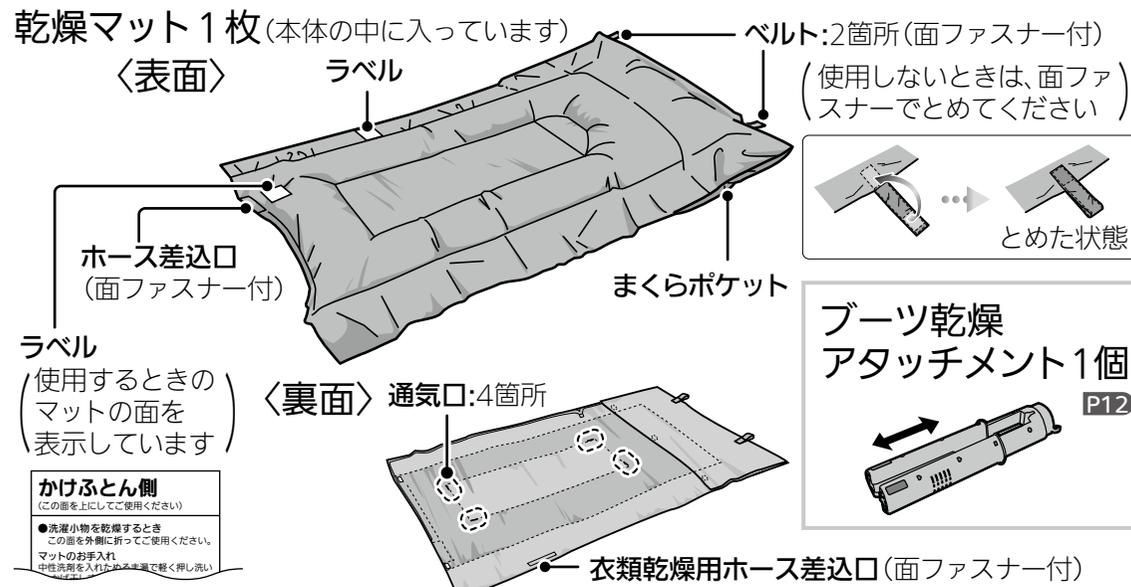
- ふとん乾燥 冬コースで使うときは、一度タイマーをふとん乾燥 冬コースの「切」に戻してから合わせてください。
- ふとん乾燥 夏コースで使うときは、一度タイマーをふとん乾燥 夏コースの「切」に戻してから合わせてください。
- 「あたため」または「送風」以下の時間で使うときは、一度タイマーを「60」に回してから合わせてください。
- 下記の矢印の間では、合わせないでください。タイマーが正常に動作せず、運転が停止しない場合があります。



運転時間は…

- 表示以外の位置でもセットできます。
- 50Hzの地域では運転時間が長めに、60Hzの地域では運転時間が短かめになります。

付属品

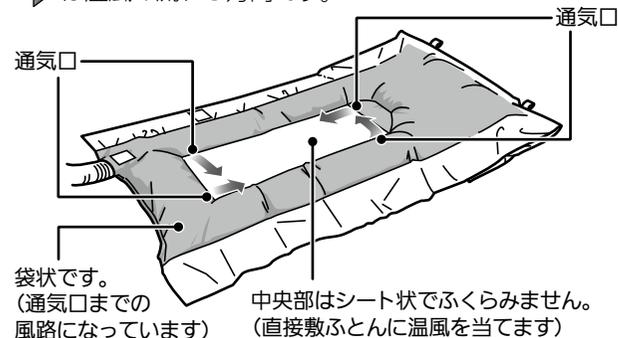


知っておいていただきたいこと

ご使用前に、このふとん乾燥機について知っておいていただきたいことを説明しています。

乾燥マットのふくらみかた

■の部分に温風が流れてふくらみます。
➡は温風の流れる方向です。



袋状です。(通気口までの風路になっています) 中央部はシート状でふくらみません。(直接敷ふとんに温風を当てます)

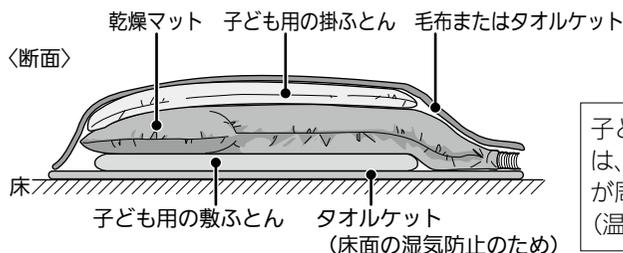
綿・羊毛・羽毛以外のふとんするとき

- 本機は、約60℃(室温20℃)の温風が出ます。素材の耐熱温度を確認してください。
- 機能性寝具(低反発素材など)は、温度により機能をそこなう場合があるので、寝具メーカーに確認してください。

念入りにまくらとふとんを乾燥するとき

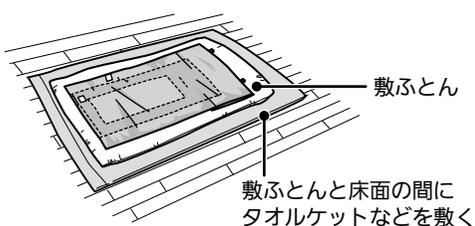
乾燥の途中で、まくらの表裏を入れ替えます。その際、乾燥マットの頭側と足元側を入れ替えることで、より効果的に乾燥できます。

子ども用(小さい)のふとんするとき



子ども用のふとんなど乾燥マットより小さなふとんは、大きな毛布やタオルケットをかけて乾燥マットが周囲から見えないようにしてください。(温風が周囲へもれず効率のよい乾燥ができます。)

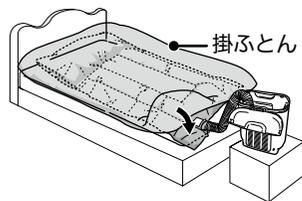
床面が湿るとき



下記のような場合は、運転中に床面が湿る場合がありますので、敷ふとんと床面間にタオルケットなどを敷いてください。
→運転が終わったら、タオルケットは取り除いてください。
・床面がフローリングやクッションフロアなど
・湿度が多い梅雨時期や冬場など
・湿気の多いふとん(長い間、使っていないふとん)

ベッドで乾燥するとき

ホースが届かないときは、安定のよい台などに載せる。



お知らせ

- おねしょや雨等で濡れたふとん、飲み物などをこぼしたときは、完全には乾燥できません。
- 運転中は、サーモスタット(温度制御装置)で断続的に送風運転を行なうことがあります。また、サーモスタット動作時には「カチッ」という音がします。異常ではありません。P14

- ふたを無理に開けると、はずれたり、破損することがあります。

はずれたときは P14



お願い

- ふとん内の湿気は、室内に放出されますので、こまめにお部屋の換気をしてください。
- 吸込口は、壁などから15cm以上離してください。
- 床面(たたみなど)のカビ防止のため、敷ふとんは同じ場所に敷いたままにしないでください。

ふとん・まくらを乾燥する

付属の乾燥マットを使って綿・羊毛・羽毛ふとん、ダブルサイズのふとんを乾燥させることができます。こまめにふとん乾燥をすることで、ダニの繁殖防止になります。まくらは乾燥と同時にダニ対策をすることもできます。



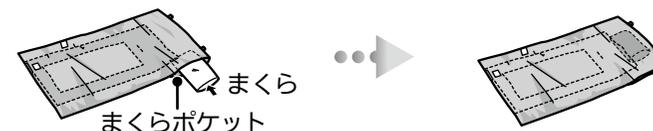
1 ふたを開け、電源コードと乾燥マットを取り出す



2 敷ふとんの上に乾燥マットを広げる



3 まくらをまくらポケットに入れる



お願い

まくらを入れた状態で、乾燥マットを持ち上げたりしないでください。→乾燥マット破損の原因。

4 乾燥マットにホースを差し込む

- ①乾燥マットにホースを差し込む
- ②ホースを端に寄せる
- ③面ファスナーをしっかりと閉める
- ④本体をできるだけふとんから遠ざける

お願い

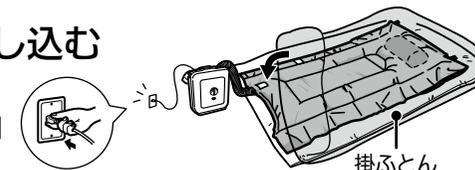
- 吹出口をふさがらないでください。P3
- 本体を寝かせたまま使わないでください。P3

- ①吹出口がcaくれるまで差し込む(吹出口は水平にセットしてください)



5 掛ふとんをかけ、電源プラグを差し込む

乾燥マットのはみ出しや折れ曲がりのないようにする
→ふとんが乾燥しにくくなったり、故障の原因になります。



6 切換スイッチを「ふとん・布くつ・衣類」側にし、タイマーを「ふとん乾燥」に合わせる

- 季節に合わせて使い分けてください。P5
- ふとん乾燥 冬コース(温風:約45分)
 - ふとん乾燥 夏コース(温風:約45分+送風:約30分)

ふとんの重さで乾燥マットがふくらみにくいときは、運転開始直後の数秒間は掛ふとんを少し持ち上げてふくらみやすくしてください。

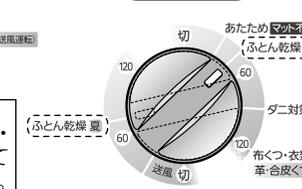
切換スイッチ



お知らせ

切換スイッチが「革・合皮くつ」側になっていると温風が出ません。

タイマー



7 運転が終わったら電源プラグを抜き、かたづける P13



運転中や運転直後に、ふとんの中に入らない(ペットなども入れない。吹出口やホースにも触らない)→やけどの原因。

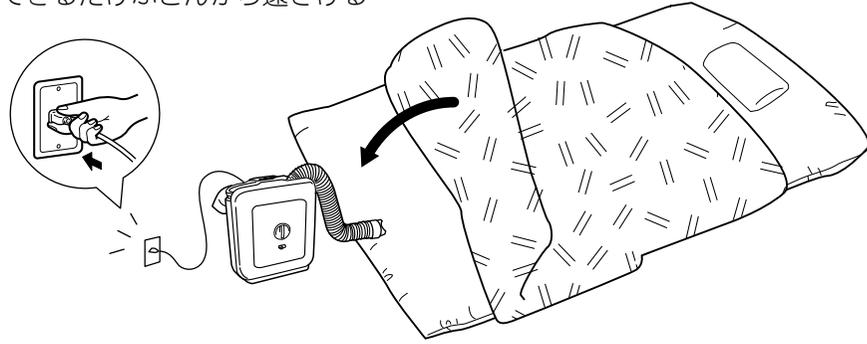
おやすみ前にふとんをあたためる

乾燥マットを使わずに、ふとんを簡単にあたためることができます。



1 敷ふとんと掛ふとんの間にホースをはさみ、電源プラグを差し込む

本体をできるだけふとんから遠ざける



お願い

本体を寝かせたまま使わないでください。P3

2 切換スイッチを「ふとん・布くつ・衣類」側にし、タイマーを「あたため」に合わせる

切換スイッチ

タイマー

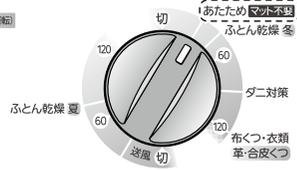
タイマーを合わせるとき

- 一度タイマーを「60」に回してから合わせてください。
- 運転時間は約30分ですが、室温が低い場合は時間を長めにしてください。

お知らせ

切換スイッチが「革・合皮くつ」側になっていると温風が出ません。

ふとん・布くつ・衣類



3 運転が終わったら電源プラグを抜き、かたづける P13



警告

運転中や運転直後に、ふとんの中に入らない（ペットなども入れない。吹出口やホースにも触らない）→やけどの原因。

ダニ対策をする

運転時間は、片面約90分、両面で約180分かかります。あらかじめ軽めのふとんまたは毛布を用意してください。

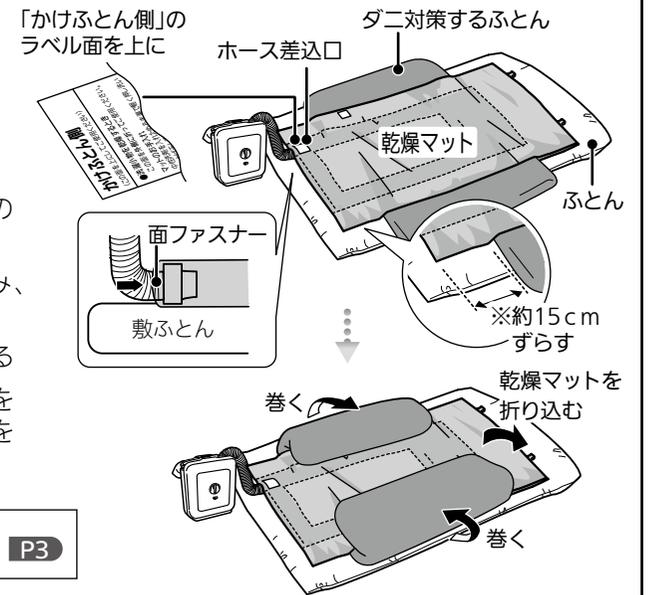


お知らせ

- ダニは乾燥状態に弱いので、こまめにふとん乾燥してください。P7 ダニの繁殖防止になります。
- 温風が届きにくい所や冬場など室温が低いときは、ダニを十分に対策できない場合があります。

1 ダニ対策するふとんを乾燥マットに巻きつける

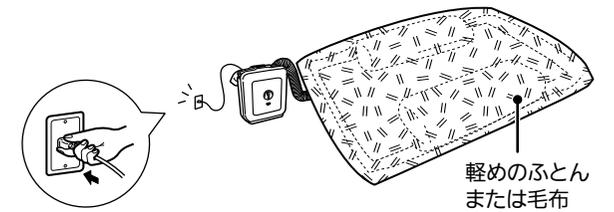
- ふとん→ダニ対策するふとん→乾燥マットの順に敷く
※乾燥マットはダニ対策するふとんの端から約15cmずらして敷く
- ホース差込口にホースを差し込み、面ファスナーをしっかりと閉める
- 本体をできるだけふとんから遠ざける
- 乾燥マットにダニ対策するふとんを巻き、はみ出した乾燥マット部分を折り込む



お願い

本体を寝かせたまま使わないでください。P3

2 ふとんをかけ、電源プラグを差し込む



3 切換スイッチを「ふとん・布くつ・衣類」側にし、タイマーを「ダニ対策」に合わせる

切換スイッチ

タイマー

4 片面が終わったらダニ対策するふとんを裏返して再び1~3をする

5 終わったら電源プラグを抜き、かたづける P13

ダニ対策の後は…

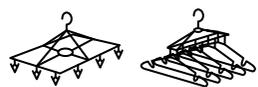
- ダニの死がいやフンもアレルギー疾患の誘因になりますので、掃除機で取り除いてください。

衣類を乾燥する

乾燥マットとお手持ちのハンガーを使って衣類を乾燥させることができます。

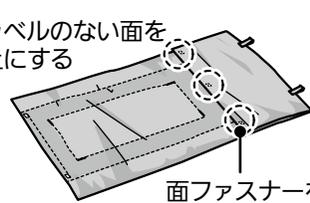


幅82cm×奥行42cm
までの各種ハンガー
が使えます。

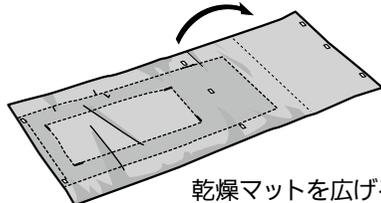


1 面ファスナー(3箇所)をはずして、乾燥マットを広げる

ラベルのない面を
上にする

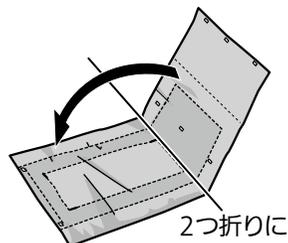


面ファスナーをはずす



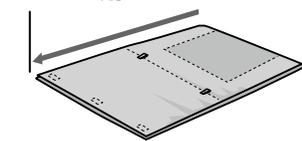
乾燥マットを広げる

2 2つ折りにして ファスナーを閉める

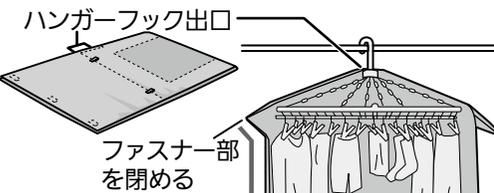


2つ折りに

ファスナー部を
ここまで閉める

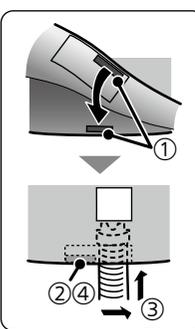


3 乾燥マットをハンガーにかけ、脱水した洗濯物を干してファスナーを閉める



ハンガーフック出口

ファスナー部
を閉める



4 ホース接続部を面ファスナーでとめ、電源プラグを差し込む

- ①乾燥マット内側の黄色い面ファスナーどうしをとめる。
- ②ホース差込口の白い面ファスナーをはがす。
- ③ホースを差込んで端に寄せる。
- ④白い面ファスナーを閉じて、ホースを固定する。

お願い

本体を寝かせたまま使わないでください。P3

5 切換スイッチを「ふとん・布くつ・衣類」側にし、 タイマーを「布くつ・衣類」に合わせる

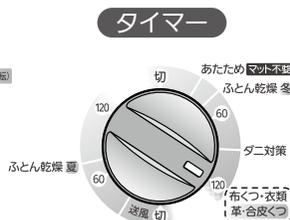
乾きが悪いとき

脱水方法や室温・湿度・衣類の材質によって乾燥時間は変化します。湿り気がある場合は、もう一度乾燥してください。

ふとん・布くつ・衣類 ← 革・合成くつ (送風運転)

お知らせ

切換スイッチが「革・合成くつ」側になっていると温風が出ません。



6 電源プラグを抜いて衣類を取り出し、かたづける P13

乾燥のためやす

＜乾燥する衣類の例＞

- Yシャツ ……2枚
- Tシャツ ……3枚
- フェイスタオル ……3枚
- ハンカチ ……3枚
- トランクス ……3枚
- くつした ……3足

このセットで約120分

脱水機で5分脱水し、室温20℃、湿度60～80%で乾燥した時間です。

衣類乾燥のコツ

- 脱水機で十分脱水し、しわを伸ばしてハンガーにかける
- 丈の短い衣類はハンガーの中央に、丈の長い衣類はハンガーの両端にかける
- 厚手のものと薄手のものを分けて乾燥する

お願い

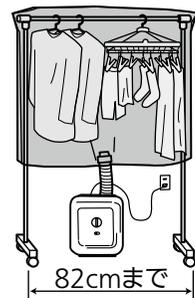
- ハンガーを不安定な場所にかけないでください→落下の原因。
- 色落ちするものは乾燥しないでください→色うつりの原因。

警告

- 吹出口を洗濯物でふさがらない→異常過熱により火災の原因。
- 油類が付着した衣類を乾燥しない→自然発火や引火の原因。

こんな使いかたもできます

市販のハンガーとハンガーラックを使うと、下図のような干しかたもできます。



洗濯小物を乾燥する

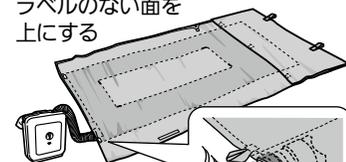
乾燥マットを使って、洗濯小物を乾燥させることができます。



1 ホースを差し込む

吹出口がかくれるまで差し込み、ファスナー部をしっかりと閉める

ラベルのない面を
上にする



お願い

本体を寝かせたまま使わないでください。P3

ファスナー部

乾燥のためやす

＜乾燥する衣類の例＞

- Tシャツ ……2枚
- ハンドタオル ……3枚
- トランクス ……4枚
- くつした ……4足

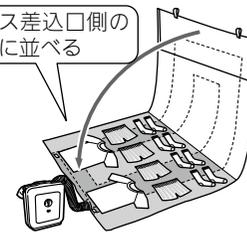
このセットで約120分
脱水機で5分脱水し、室温
20℃、湿度60～80%で
乾燥した時間です。

衣類乾燥のコツ

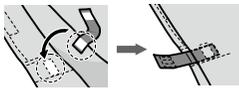
脱水機で十分脱水し、しわを伸ばす

2 乾燥マットの上に脱水した洗濯小物を並べ、 2つ折りにして面ファスナー(2箇所)をとめる

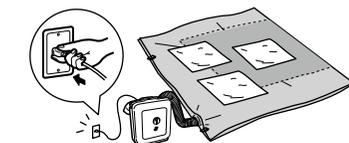
ホース差込口側の
半面に並べる



面ファスナーのとめかた



3 薄手の洗濯小物を 乾燥マットの上に並べ、 電源プラグを差し込む



お願い

- 熱に弱く、縮みやすい綿や麻素材、ニット類などは、ホース差込口から離れた位置に並べてください。
- 色落ちするものは乾燥しないでください→色うつりの原因。

警告

- 吹出口を洗濯物でふさがらない→異常過熱により火災の原因。
- 油類が付着した衣類を乾燥しない→自然発火や引火の原因。

4 10ページの手順5～6を行なう

乾きが悪いとき

洗濯物の折りたたみ部や床面と接触する面は、乾きにくい場合があります。たたみかたや置く位置などを変えながら、乾燥してください。

くつを乾燥する

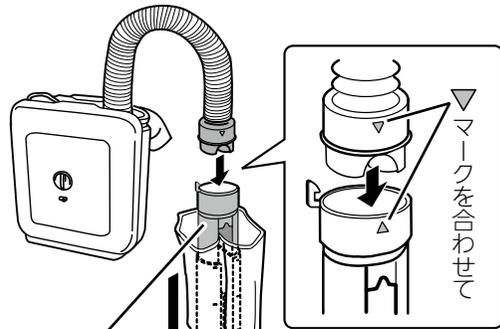
付属のブーツ乾燥アタッチメントを使って、ブーツなどの長いくつを乾燥させることができます。



1 吹出口またはブーツ乾燥アタッチメントをセットする

くつを乾燥する

ブーツ・長ぐつを乾燥する



ブーツの長さに合わせて調整する
3段階(伸縮部 最長約38cm)まで

早く乾燥させるコツ

- ぬれたくつ・ブーツ・長ぐつは、乾いた布で水分を取ってから乾燥させる
- 運動ぐつのひもは、結び目をゆるめて、くつの内側に入れる

お願い
本体を寝かせたまま使わないでください。 P3

2 電源プラグを差し込む

3 布くつ・革・合皮くつ・ブーツの素材と種類に合わせて、 切換スイッチとタイマーを合わせる

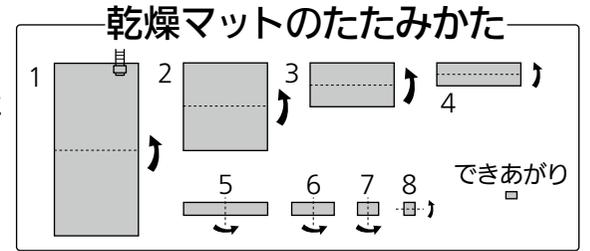
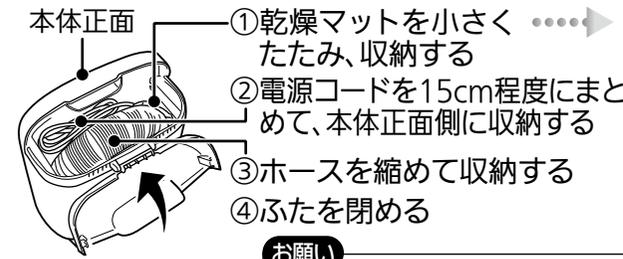
素材と種類	熱に弱いもの(革・合皮・ビニール製品)	切換スイッチ	ふとん・布くつ・衣類	革・合皮くつ(送風運転)	タイマー	120
	布くつ(運動ぐつ・上ばきなど)	ふとん・布くつ・衣類	革・合皮くつ(送風運転)	布くつ・衣類		革・合皮くつ
	その他(長ぐつなど)	ふとん・布くつ・衣類	革・合皮くつ(送風運転)	60		

- お願い**
- 布くつ・革・合皮くつ・ブーツのぬれ具合や種類・素材、室温・湿度によって乾燥時間は変化します。湿り気がある場合は、もう一度乾燥してください。
 - 革・合皮・ビニール製のブーツ・くつ・長ぐつは温風をあてると変形・変色する場合があります。必ず切換スイッチを「革・合皮くつ」側にしてください。
 - くつ・ブーツ・長ぐつ乾燥時、消臭スプレーや防水スプレーを使用しないでください→故障の原因。

4 運転が終わったら 電源プラグを抜き、かたづける P13

かたづける

乾燥マットをホースにつけたままでも収納することができます。



お願い
電源コードを収納してからふたを閉めてください。

お手入れする

カバー・フィルター・吸込口

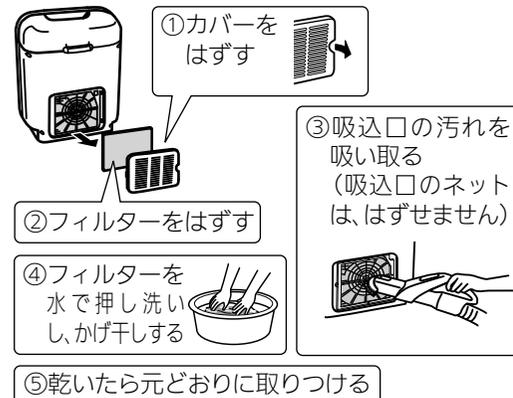
お掃除

フィルターが目詰まりしたり、汚れたまま使用を続けると乾燥しにくくなり、故障の原因になりますので、カバーやフィルターのほこりを掃除機で吸い取ってください。

- 汚れが少ないとき (月1回程度を目安に)

掃除機でほこりを吸い取る

- 汚れが目立つとき



- フィルターの交換

フィルターは消耗部品です。
→破れたり、穴があいたりした場合は、交換してください。裏表紙

- お願い**
- フィルターは必ず取りつけてください
→はずしたまま運転すると故障の原因になります。
 - 洗剤・漂白剤は使わないでください。
 - 暖房器具・ドライヤーなどで乾燥しないでください。

警告

電源プラグを抜いてからお手入れする
→感電の原因。

本体・付属品

本体、ブーツ乾燥アタッチメント

うすめた台所用中性洗剤を含ませた布をかたくしぼって拭く



- お願い**
- 洗剤・みがき粉・化学ぞうきん・アルコール・次亜塩素酸ナトリウム・ガソリン・ベンジン・シンナーなどは使用しないでください。本体を傷める原因になります。

乾燥マット(半年に1回程度)

お手入れの程度は使用状況によって異なります。静電気が発生する場合もお手入れしてください。

- ①ぬるま湯に中性洗剤(洗濯用)を入れて軽く押し洗う
- ②洗剤が取れるまで十分すすぐ
- ③静電気防止のため柔軟仕上げ剤を入れて仕上げ洗う
- ④かげ干しする

- お願い**
- 長くお使いいただくために下記の事項をお守りください。
 - ・洗濯機は使わない
 - ・漂白剤は使わない
 - ・アイロンがけはしない
 - 乾燥マットは、十分乾かしてから使用してください。
 - 乾燥マットは消耗部品です。消耗した場合は、交換してください。裏表紙

使いかた

くつ乾燥機

故障かな?と思ったら

※必ずタイマーを「切」にし、電源プラグを抜いてから点検してください。

修理を依頼される前に取扱説明書をよくお読みいただき、次の点をお調べください。

現象(症状)	原因の確認	処置(操作)方法
● 運転できない ● 風が出ない	● 電源プラグが確実に差し込まれていますか? ● タイマーが「切」になっていませんか?	● 電源プラグを差し込み直す ● タイマーを合わせる P5
● 温風が出ない ● 温風が出たり止まったりする	● 運転中は、サーモスタット(温度制御装置)で断続的に送風運転を行なうことがあります。また、サーモスタット動作時には「カチッ」という音がします。異常ではありません。 ● 切換スイッチが「革・合皮くつ」側になっていませんか? ● 次のような状態になっていませんか? ① 乾燥マットがねじれていませんか? ② ふとんを複数枚かけていませんか? ③ カバーやフィルターが汚れていませんか? ④ 吸込口をふさいでいませんか? (壁などから15cm以上離してください。)	● 切換スイッチを「ふとん・布くつ・衣類」側にする P5 ● 下記をご参照ください ① 乾燥マットのねじれを直す ② 敷・掛ふとんを1枚ずつにする ③ お手入れする P13 ④ ふさいでいる原因を取り除く
● ふとんが乾燥していない ● 乾燥マットがふくらまない	● 切換スイッチが「革・合皮くつ」側になっていませんか? ● 乾燥マットにホースが確実に差し込まれていますか? ● 乾燥マットがねじれていませんか? ● ふとんを複数枚かけていませんか? ● カバーやフィルターが汚れていませんか? ● ふとんの重さで乾燥マットがふくらみにくいときは、運転開始直後の数秒間は掛ふとんを少し持ち上げてふくらみやすくしてください。	● 切換スイッチを「ふとん・布くつ・衣類」側にする P5 ● ホースを差し込み直す P7 ● 乾燥マットのねじれを直す ● 敷・掛ふとんを1枚ずつにする ● お手入れする P13
衣類または洗濯小物が乾燥していない	● 切換スイッチが「革・合皮くつ」側になっていませんか? ● 衣類または洗濯小物をたくさん乾燥し過ぎていませんか? ● 乾燥マットにホースが確実に差し込まれていますか? ● 洗濯小物以外の洗濯物を乾燥させていませんか? ● 丈の長い衣類などで吹出部がふさがれていませんか? ● カバーやフィルターが汚れていませんか?	● 切換スイッチを「ふとん・布くつ・衣類」側にする P5 ● 何回かに分けて乾燥させる P10・11 ● ホースを差し込み直す P10・11 ● 小物を乾燥させる P11 ● 丈の長い衣類などは、折り曲げて乾燥させる P10・11 ● お手入れする P13
ブーツ・くつが乾燥していない	● 切換スイッチとタイマーの位置は合っていますか? ● 吹出口がくつに正しくセットされていますか?	● 切換スイッチとタイマーの位置を合わせる P12 ● 吹出口を正しくセットする P12

以上のことをお調べになって、それでも不具合があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグを抜いてからお買上げの販売店にご連絡ください。

当社ホームページ「よくあるご質問FAQ」もご活用ください。 <https://faq01.mitsubishielectric.co.jp/>

ふたがはずれてしまったとき

ふたは、無理な力を加えるとはずれることがあります。はずれたときは下記の手順で取りつけてください。
● 無理な取り付け、取りはずしはしないでください。破損の原因になります。
● ふたを取り付けるときは、指などはさまないように注意してください。



保証とアフターサービス

■保証書(別添)

● 保証書は、必ず「お買上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店からお受け取りください。保証書は内容をよくお読みのおと、大切に保存してください。

保証期間

お買上げ日から1年です。
保証期間でも有料になることがありますので、保証書をよくお読みください。
ただし、乾燥マット・フィルターは消耗品ですので、保証期間内でも有料とさせていただきます。

■補修用性能部品の保有期間

● 当社は、このふとん乾燥機の補修用性能部品を製造打切り後6年保有しています。
● 補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■ご不明な点や修理に関するご相談は

● お買上げの販売店か下記の「三菱電機 ご相談窓口・修理窓口」にご相談ください。

■修理を依頼されるときは(持込修理)

● 「故障かな?と思ったら」(取扱説明書記載 14ページ)にしたがってお調べください。
● なお、不具合があるときは、タイマーを「切」にし、必ず電源プラグを抜いてから、お買上げの販売店にご連絡ください。

●保証期間中は

保証書の規定にしたがって、修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

●保証期間が過ぎているときは

修理すれば使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。点検・診断のみでも有料となる場合があります。

●修理料金は

技術料+部品代(+出張料)などで構成されています。
● 技術料…製品の点検や故障した製品を正常に修復するための料金です。
● 部品代…修理に使用した部品代金です。

●修理部品は

部品共有化のため、色等を変更する場合があります。

●ご連絡いただきたい内容

- 品名 三菱ふとん乾燥機
- 形名 AD-PS70BB
- お買上げ日 年 月 日
- 故障の状況 (できるだけ具体的に)

■この製品は、日本国内用に設計されていますので、国外では使用できません。また、アフターサービスもできません。

ご相談窓口・修理窓口のご案内(家電品)

取扱い・修理のご相談は、まずお買上げの販売店へ

● お買上げの販売店にご依頼できない場合(転居や贈答品など)は、**各窓口**へお問い合わせください。

■お問合せ窓口におけるお客様の個人情報のお取り扱いについて

三菱電機株式会社は、お客様からご提供いただきました個人情報は、下記のとおり、お取り扱いします。

- お問合わせ(ご依頼)いただいた修理・保守・工事および製品のお取り扱いに関連してお客様およびご提供いただいた個人情報は、本目的のみに個人情報を提供・開示することはありません。①上記利用目的のために、弊社グループ会社・協力会社などに業務委託する場合。②法令等の定める規定に基づく場合。
- 上記利用目的のために、お問合わせ(ご依頼)内容の記録を残すことがあります。
- あらかじめお客様からご了解をいただいている場合および下記の場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を提供・開示することはありません。
- 個人情報に関するご相談は、お問合わせをいただきました窓口にご連絡ください。

ご相談窓口 家電品の購入相談・取扱い方法

受付時間365日24時間

●三菱電機お客さま相談センター

フリーダイヤル 0120-139-365 (無料)
いつもサンキュー 365日
■ご相談対応 平日 9:00~19:00
土・日・祝・弊社休日 9:00~17:00
上記以外の時間は受付のみ可能です。
〒154-0001 東京都世田谷区池尻 3-10-3

携帯電話・PHSの場合

TEL 0570-077-365 (有料)

FAX 0570-088-365 (有料)

フリーダイヤル・ナビダイヤルをご利用いただけない場合は
TEL 03-3414-9655 FAX 03-3413-4049

修理窓口 家電品の修理の問合せ・修理の依頼

受付時間365日24時間

●三菱電機修理受付センター

フリーダイヤル 0120-56-8634 (無料)
パソコン・スマートフォン www.melsc.co.jp
2次元コードでも簡単にアクセスできます。

携帯電話・PHSの場合

TEL 0570-01-8634 (有料)

FAX 0570-03-8634 (有料)

●所在地、電話番号などについては変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。
●電話番号をお確かめのうえ、お間違のないようおかけください。

K20A

仕様

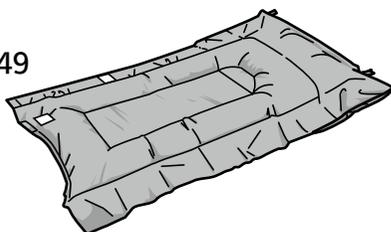
形名	AD-PS70BB	
電源	交流100V 50-60Hz	
消費電力	600W	
電源コードの長さ	1.8m	
質量	本体(乾燥マット含む) 2.9kg	
寸法	本体	幅275mm×奥行160mm×高さ329mm
	乾燥マット	縦1,800mm×横1,200mm
付属品	幅93mm×奥行72mm×高さ445mm(最長時) 乾燥マット:1枚、ブーツ乾燥アタッチメント:1個	
安全装置	自動復帰式サーモスタット、モーター用温度ヒューズ 温度ヒューズ(ヒーター回路用:133℃動作、全回路用:121℃動作)	
乾燥容量	ふとん乾燥時:ふとん2枚(敷ふとん・掛ふとん各1枚) 衣類乾燥時:衣類が乾燥した状態で約1.4kgまで	
タイマーと運転時間	電動式タイマー 約120分	

消耗部品

※お近くの三菱電機ストアか取扱店で
お求めください。

乾燥マット

部品番号:M16 067 349



トリプルバリアフィルター

部品番号:M16 071 349F



お客さま便利メモ (サービスを依頼されるときに便利です)

このふとん乾燥機の形名は、AD-PS70BBです。

ご購入年月日

年 月 日

ご購入店名

電 話 ()

愛情点検

★長年ご使用のふとん乾燥機の点検を!



こんな症状は
ありませんか

- タイマーを入れても、ときどき運転しないことがある。
- 電源コードを動かすと、通電したりしなかったりする。
- 運転中に異常な音や振動がある。
- 本体のケースが変形していたり、異常に熱い。
- その他の異常がある。

ご使用
中止

事故防止のため、
電源プラグを抜き、
販売店に点検・修理
をご相談ください。

三菱電機株式会社

三菱電機ホーム機器株式会社

〒369-1295 埼玉県深谷市小前田1728-1

T913Z436H02